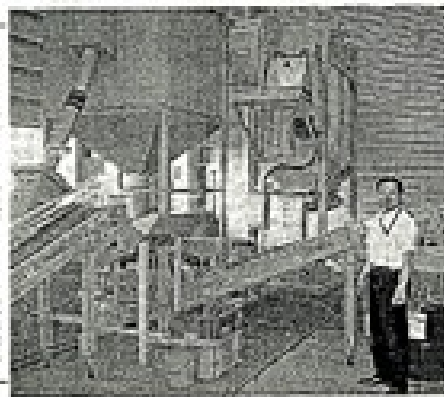


発行所 日本経済新聞社  
東京都千代田区千代田1-1-1  
電話 315-2111  
大阪支社 大阪市東区東1-1-1  
電話 242-1111  
名古屋支社 名古屋市中区栄1-1-1  
電話 222-1111  
福岡支社 福岡市中央区天神1-1-1  
電話 342-1111  
札幌支社 札幌市中央区南一条西1-1-1  
電話 772-1111

## 車載ガラスを再資源化

鉄スクラップ卸の大越工業（福島県須賀川市、大越幸男社長）は自動車ガラスの再利用技術を開発し、水質浄化材などとして販売する。強化材や銅線など一体となった車載ガラスは再生が難しい廃棄物だったが、新技術で廃車の完全再資源化にメドをつけた。浄化材として利用されてきた川砂の代替需要なども見込めるという。

### 鉄スクラップ卸の大越工業 水質浄化材や 接着剤原料に



再生が難しい車載ガラスを再資源化する大越工業の装置

新たに開発したのはフロントガラスから、ガラス片の飛散防止用の合成樹脂ポリビニルブチライル（PVB）のシートを分離する技術。取り出した純度の高いガラスを、

均質な細かい粒状に加工する装置も開発した。スクラップ会社はこれまで、廃車の重量の六五％を占める車体やエンジン、燃焼、ホイールなどを、鉄やアルミの原料と

して電炉会社などに販売してきた。約一〇％を占めるガラスは従来廃棄していたが、今後は再生副品として収益源にする。まず川砂代替用のガラス粉、ガラス粉末、合成

樹脂ポリビニルブチライル（PVB）の三要素を販売する。自社開発装置でガラス片を直径〇・二センチ、長さ一センチのサイズにそろえる。加工時に発生するガラスの粉じ

んは別に集じんする。川砂は活性炭と合わせて地下水などのろ過に広く使われているが、自然破壊につながる採取を規制する自治体が増えていく。品質感から市場価格は過去三年で三割程度に高騰、現在は一・五当たり二百九十円前後で取引さ

れている。鉄スクラップの相場は三十円前後で、原料の相場の大きい商島になると見込んでいた。ガラス粉末は、タイヤメーカーにうわぐすりの原料として販売。瞬間接着剤などの原料となるPVBは中国のおもちゃメーカーなどから引き合い

があり、納入を始めた。石油価格上昇で、原料料価格が高騰しており、廃車リサイクル材の販売価格も上昇傾向にある。研究開発や再生設備投資の回収環境が整って来たことと、今後は大手などと共同で残る廃棄物の焼却技術の開発を進め、